

知的財産活動

知的財産戦略

大阪ガスグループでは知的財産権を重要な経営資源と位置づけ、事業戦略、技術開発戦略と連携した権利の確保と活用に積極的に取り組んでいます。

■ 戦略的な知的財産権の取得

特許・ポートフォリオ・マネジメント*などの手法を用い、事業戦略および技術開発戦略上重要な技術は、強い権利網の構築のため、権利取得すべき領域を特定して重点的に特許出願を行っています。例えば、燃料電池などの家庭用ガスコージェネレーション技術では、触媒技術や、構成システム等それぞれについて戦略的な特許出願を行っています。

2015年3月期の大阪ガスグループの特許出願実績は469件となりました。

*技術の現状とあるべき姿の間を、開発と特許の取得により埋め、強い特許網を構築して事業戦略に反映する手法

■ 知的財産権の有効活用

ガス製造・輸送供給、家庭用ならびに業務用ガス機器、コージェネレーション、材料技術のいずれの分野とも保有特許件数が増え、その中でも経営戦略上重要と位置づけられるコージェネレーション分野では、保有特許を大きく増やしました。ガス製造・輸送供給ではLNGタンク技術や非開削工法、家庭用ガス機器ではミストサウナやガスコンロ、業務用ガス設備ではガス空調や工業用バーナ、材料技術ではフルオレンに代表されるファイン材料や炭素材料に関する特許を保有しています。保有している知的財産権については、大阪ガスグループ全体の事業への活用に加え、他社へも積極的なライセンス供与を行っています。

2015年3月末時点で大阪ガスグループの保有する特許は、3,305件となっており、前年同期より185件増加しました。

■ 商標権の取得・保護

大阪ガスグループでは提供するサービス、商品について戦略的に商標を取得し、企業ブランドの構築に取り組んでいます。2015年3月末時点で大阪ガスグループの保有する商標は970件となっています。

2015年3月期登録商標の一例

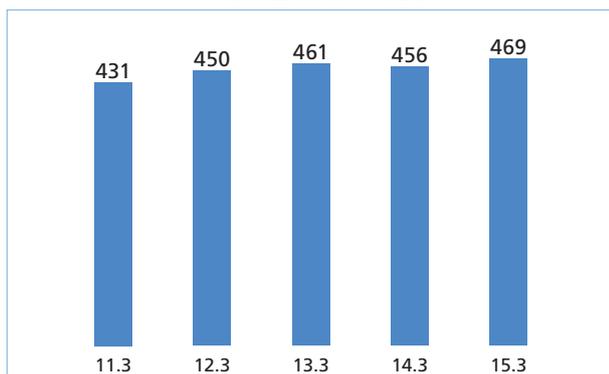


■ グループ全体の知的財産力強化

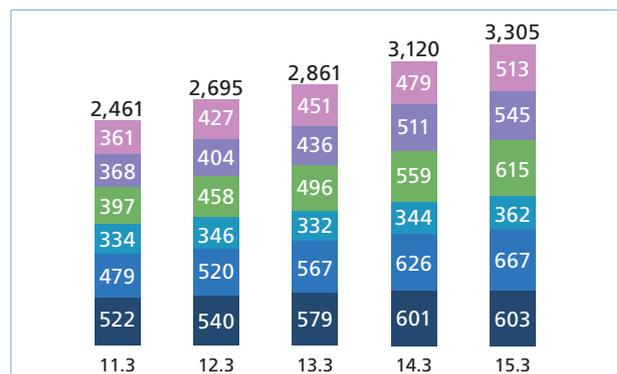
大阪ガスグループ社員の知的財産権に関する知識レベルを向上させるため、社内外の講師により目的別・階層別の知的財産研修を実施するとともに、知的財産に関するニュースや業務上の留意点を解説したメールマガジンの配信など、様々な教育・啓蒙活動を行っています。

また、グループ全体の商標を総点検するなど、他社の知的財産権を侵害する、あるいは当社の知的財産権が侵害される知的財産リスクを低減するための活動に取り組んでいます。

大阪ガスグループの特許出願件数の推移 (件)



大阪ガスグループの分野別保有特許件数の推移 (件)



■ ガス製造・輸送供給 ■ 家庭用ガス機器 ■ 業務用ガス設備
■ コージェネレーション ■ 材料技術 ■ その他